

2013年8月4日(日)

中日新聞・津市民版

22面

夏休み工作教室

# 親子工作の一品に喜ぶ

## 津市内で 工作教室

八月初の土曜日の三、津市の各地では親子向けの工作や体験教室が開かれ、夏休み中の子どもたちが木工などで自分だけの作品づくりに取り組んだ。

## 万華鏡、木のつちわ、椅子…

○…津市NPOが筒の内側に三枚の鏡をた。ス木材を薄く切つてシートは、同市差し入れ、筒先に色どた木のつちわや、ピンどりのピンをちりまて作つたしまやヨ一参ヨ一のおもちゃ、子室を開催。百十組の加者はきらきらと輝く子どもたちが総付けし親子が参加し、ペント中の様子を何度もぞて楽しんで。つちわにポトルや牛乳パックないて喜んでた。

○…津市桜橋のイオで身近な素材を使ってシートやペン立てを津市では、木材に触れて森林の恵みを知るにいがする」といっ好評だったので、紙体験イベントがあつた。

来年度導入する森林税連合が主催し、県が県と県木材協同組合

大工職人に電動工具の使い方を教わる参加者。津市高菜屋小森助のイオ津南店で



「みえ森と緑の県民税」の紹介もあった。も果敢に挑戦。椅子をかんなを使って作業に

○…津市高菜屋小森助のイオ津南店で

助のイオ津南店では二志町は「やすりで表面をすべすべにするが大変だったと家賃作りを学ぶ体験教室が開かれた。地元の家賃メーカーが主催えに満足だった。家賃つくり体験教室は、親子連れが椅子やベンチ、踏み台を作つた。先着百人で、材料費五百円。



親子で喜ぶ万華鏡の作り手津市大門の津センターパルスから



木のつちわに思い思いの絵柄を描いた子どもたち。津市桜橋のイオ津南店